

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2017年第15週
(4月10日～4月16日)

- * 2017年4月19日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2017年3月)も掲載しています。

平成29(2017)年4月20日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)
FAX : 03-5332-7365
e-mail : www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2017年15週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	55	58	64	61	932	357	6,054
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}								
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1	1	1	13	3	46
	腸管出血性大腸菌感染症	2	6	2	4	27	30	238
	腸チフス					1	1	8
	パラチフス		1			2		4
四類	E型肝炎	1		1		17	7	108
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	1	2	28	5	74
	エキノコックス症						1	10
	黄熱							
	オウム病							4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 ^{*4}							1
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*5}							2
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							1
つつが虫病					2	1	40	
デング熱	1	1	3	1	16	1	61	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	7
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症					1		1
	マラリア		1			4		10
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	2	4	2	1	35	14	335
レプトスピラ症					1		2	
ロッキー山紅斑熱								

2017/4/19集計

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 61件 患者および死亡後診断 45件(肺結核 33件、その他の結核 11件、肺結核及びその他の結核 1件)、無症状病原体保有者 15件、疑似症 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 3件、20代 9件、30代 7件、40代 7件、50代 7件、60代 7件、70代 9件、80代 9件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 57件、フィリピン 2件、インド 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、菌種はソンネ、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 4件 患者 4件、血清型・毒素型はO26 VT1 3件、O157 VT1・VT2 1件、年齢は10代 1件、30代 1件、50代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、韓国 1件、推定感染経路は接触感染 1件、経口感染(レバ刺し) 1件、不明 2件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は20代 2件、推定感染地は国内 1件、フィリピン 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 1件であった。

デング熱 1件 患者、病型はデング熱、血清型は不明、年齢は40代、推定感染地はブルキナファソであった。

レジオネラ症 1件 病型は肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

※ 第14週該当分として〔四類〕E型肝炎 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2017年15週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	6	2	5	67	9	306
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	5		3		18	2	79
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	6	4	5	53	10	396
	急性脳炎 *1	1	1		1	22	8	226
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					7	3	50
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	2	3	25	12	179
	後天性免疫不全症候群	4	8	11	10	131	18	364
	ジアルジア症	1		1	1	8	2	21
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3		1	14	6	116
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1			1		8
	侵襲性肺炎球菌感染症	15	16	8	10	152	51	1,132
	水痘(入院例に限る)	1	1	2		11	2	67
	先天性風しん症候群							
	梅毒	25	23	31	34	421	63	1,307
	播種性クリプトコックス症				2	7	2	44
	破傷風					1	1	15
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	26
風しん	1			1	3	1	20	
麻しん	3	4		3	16	10	139	
薬剤耐性アシネトバクター感染症							9	
2017/4/19集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

（五類感染症）

アメーバ赤痢 5件 病型は腸管 4件、腸管外 1件、年齢は40代 2件、50代 3件、推定感染地は国内 4件、マレーシア 1件、推定感染経路は同性間性的接触 3件、不明 2件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件 患者 5件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 1件、エンテロバクター・クロアカ 2件、シトロバクター・フロインディ 1件、肺炎桿菌および大腸菌 1件、年齢は60代 2件、70代 3件、推定感染地は国内 4件、タイ 1件、推定感染経路は以前からの保菌 2件、院内感染 1件、不明 2件、90日以内の海外渡航歴は無し 4件、海外渡航歴および医療機関での受診歴あり 1件であった。

急性脳炎 1件 病原体はロタウイルス、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件 血清群はA群 2件、G群 1件、年齢は70代 3件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は創傷感染 3件であった。

後天性免疫不全症候群 10件 AIDS 2件、無症候キャリア 6件、その他 2件、AIDS患者の年齢は5歳未満 1件、50代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 3件、40代 2件、推定感染地は国内 7件、ネパール 1件、国外(渡航先不明) 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 6件、異性間 1件、両性間 1件)、母子感染 1件、不明 1件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 血清型は検査未実施、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 10件 血清型はすべて検査未実施、年齢は20代 1件、30代 1件、50代 1件、60代 2件、70代 2件、80代 3件、推定感染地は国内 9件、国内又はバーレーン 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 4件、不明 6件、肺炎球菌ワクチン接種歴は価数不明1回接種済み 2件、無し 5件、不明 3件であった。

梅毒 34件 患者 25件(早期顕症梅毒Ⅰ期 11件、早期顕症梅毒Ⅱ期 13件、晩期顕症梅毒 1件)、無症候梅毒 9件、年齢は20代 10件、30代 7件、40代 13件、50代 2件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 33件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 33件(同性間 10件、異性間 18件、性別不明 5件)、不明 1件であった。

播種性クリプトコックス症 2件 患者 2件、年齢は50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染原因・経路は免疫不全 1件、不明 1件であった。

風しん 1件 検査診断例、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種済みであった。

麻しん 3件 検査診断例 3件、遺伝子型はD8 3件、年齢は10代 1件、20代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種済み 1件、接種歴不明 2件であった。

※ 第14週該当分として〔五類〕ウイルス性肝炎 2件、後天性免疫不全症候群 1件、梅毒 2件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2017年15週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2017年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		12週	13週	14週	15週		
小児科	RSウイルス感染症	26 0.10	34 0.13	27 0.10	62 0.24	260	264
	咽頭結膜熱	52 0.20	56 0.21	60 0.23	56 0.22		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	415 1.59	494 1.88	456 1.75	559 2.15		
	感染性胃腸炎	1,758 6.74	1,821 6.92	1,882 7.24	2,093 8.05		
	水痘	75 0.29	108 0.41	83 0.32	89 0.34		
	手足口病	9 0.03	23 0.09	20 0.08	32 0.12		
	伝染性紅斑	21 0.08	25 0.10	30 0.12	27 0.10		
	突発性発しん	99 0.38	119 0.45	135 0.52	109 0.42		
	百日咳		2 0.01	2 0.01	1 0.00		
	ヘルパンギーナ	1 0.00	1 0.00	3 0.01	5 0.02		
	流行性耳下腺炎	59 0.23	66 0.25	73 0.28	54 0.21		
	川崎病 *1	3 0.01	9 0.03	1 0.00	2 0.01		
	不明発しん症 *1	13 0.05	20 0.08	13 0.05	9 0.03		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	3,008 7.27	2,635 6.32	2,114 5.12		
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	15 0.38	11 0.28	15 0.38	15 0.38		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04	1 0.04	1 0.04		24	25
	無菌性髄膜炎	2 0.08	2 0.08		1 0.04		
	マイコプラズマ肺炎	5 0.20	6 0.24	2 0.08	1 0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1 0.04	1 0.04	1 0.04	3 0.13		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	34 1.36	13 0.52	16 0.64	10 0.42		
	インフルエンザ入院	16 0.64	14 0.56	9 0.36	6 0.25		

2017/4/19集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 感染性胃腸炎定点当たりの受診者数が増加傾向にあり、今後の動向に注意が必要である。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2017年15週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	7	1		31							
6～11か月	19	3	12	198	5	2	1	40			1
1歳	24	9	30	374	3	13	3	54		1	2
2歳	6	12	41	261	5	5	1	11		1	3
3歳	3	8	63	215	5	2		2			6
4歳		12	64	186	10	7	4	1		1	8
5歳		1	80	162	19		6			1	7
6歳	2	4	73	99	12		3	1			7
7歳		2	60	82	12		2				5
8歳	1	2	37	77	4		2				5
9歳			28	53	4	1	1				2
10～14歳		2	42	146	7		4		1		6
15～19歳			1	31	1						
20～29歳			28	178	2	2				1	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	62	56	559	2,093	89	32	27	109	1	5	54
先週比	35	-4	103	211	6	12	-3	-26	-1	2	-19

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月	1		2								
6～11か月		3	14								
1歳		1	86				1			1	
2歳	1	3	91		1					3	
3歳			112								
4歳			146		1					3	
5歳			122							1	
6歳		1	147		1					1	
7歳			154								
8歳			103								
9歳		1	43								
10～14歳			154							1	
15～19歳			100								
20～29歳			83		3						
30～39歳			109		2						
40～49歳			135		3			1			
50～59歳			58		1						
60～69歳			32		2				1		1
70～79歳			19		1				1		4
80歳以上			6						1		1
合計	2	9	1,716		15		1	1	3	10	6
先週比	1	-4	-398			-1	1	-1	2	-6	-3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2017年15週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.33	1.33				0.33			
中央区	0.67		2.00	19.67		1.00		1.00			0.33
みなと		1.17	2.83	9.00	0.33	0.17	0.17	0.67			0.17
新宿区	0.25	0.13	1.50	8.38				0.38			0.38
文京		0.50	1.00	1.50	0.50	0.50					0.25
台東			2.25	13.25	0.75			1.00		0.25	0.25
墨田区	0.20	0.20	1.40	4.60	0.80			0.40			0.20
江東区	0.22		3.11	12.67	0.44	0.11		0.56			0.11
品川区	0.38	0.13	1.50	5.75	0.38	0.13		0.25			0.25
目黒区			1.40	13.80		0.80	0.20	0.40			0.20
大田区	0.67	0.58	3.33	9.08	0.42	0.58	0.08	0.50		0.08	0.17
世田谷	0.13	0.06	2.63	7.56	0.31	0.25	0.31	0.19			0.38
渋谷区			0.75	3.00	0.25	0.25	0.25				0.50
中野区	0.50	0.17	2.50	13.17	0.17		0.17	1.00			0.17
杉並	0.50		0.90	7.30	0.30	0.10	0.30	0.40		0.10	
池袋	0.75	0.25	1.25	5.75	0.25			0.25			
北区			1.00	6.14	1.14			1.00			0.29
荒川区		0.25	5.25	8.50							0.25
板橋区			1.30	4.10				0.10			
練馬区	0.15		5.00	6.77	1.08		0.08	0.38			0.15
足立		0.38	1.15	8.77	0.23			0.15			0.15
葛飾区	0.13	0.13	0.38	11.13	0.13	0.50	0.13	0.75			
江戸川	0.25	0.08	2.17	8.08	0.08		0.08	0.33			0.25
八王子市	0.18	0.45	2.18	16.09	0.36	0.09	0.18	0.09	0.09		0.64
町田市			3.38	11.38			0.38	0.88			0.25
西多摩			0.50	5.88	0.38						0.25
南多摩	0.56	0.11	1.00	6.89	0.78	0.11	0.22	0.33		0.11	0.11
多摩立川	0.50		2.14	3.64	0.29		0.07	0.36		0.07	0.21
多摩府中	0.20	0.30	1.70	5.55	0.30		0.15	0.60			0.20
多摩小平	0.47	0.93	4.00	9.07	0.27	0.07		0.67			0.13
島しょ			4.00								
東京都	0.24	0.22	2.15	8.05	0.34	0.12	0.10	0.42	0.00	0.02	0.21

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			1.75								
中央区			3.60		1.00						
みなと			3.78						1.00		
新宿区			1.75		0.50					1.00	
文京			3.29		4.00						2.00
台東			1.14								
墨田区		0.20	2.75								
江東区			3.71								
品川区		0.25	2.25								
目黒区			4.00								
大田区			3.05								
世田谷			4.76				0.50			0.50	
渋谷区			3.29		1.00					1.00	
中野区			7.20								
杉並			6.53								
池袋			3.43							2.00	
北区	0.14		2.82								
荒川区			9.14		1.00						
板橋区			1.81							1.00	1.00
練馬区			4.48								
足立			3.70								
葛飾区		0.13	8.46		2.00			1.00	1.00	2.00	
江戸川		0.08	2.61								
八王子市		0.18	3.83		0.50						
町田市			6.69								
西多摩			2.14								
南多摩	0.11		6.93								
多摩立川			2.57								1.00
多摩府中			5.06		0.33				0.33	0.67	0.67
多摩小平		0.13	5.65		1.50						
島しょ											
東京都	0.01	0.03	4.17		0.38		0.04	0.04	0.13	0.42	0.25

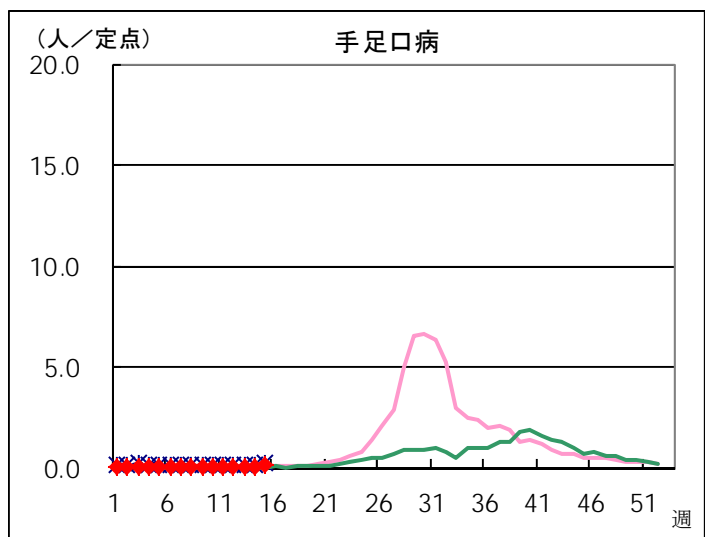
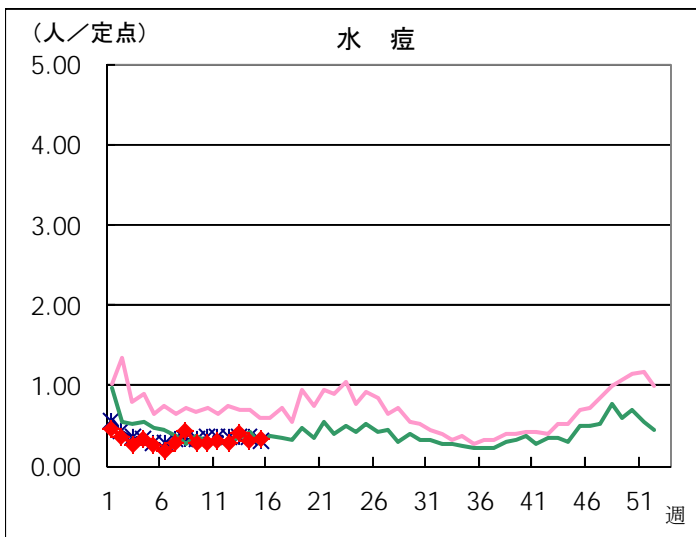
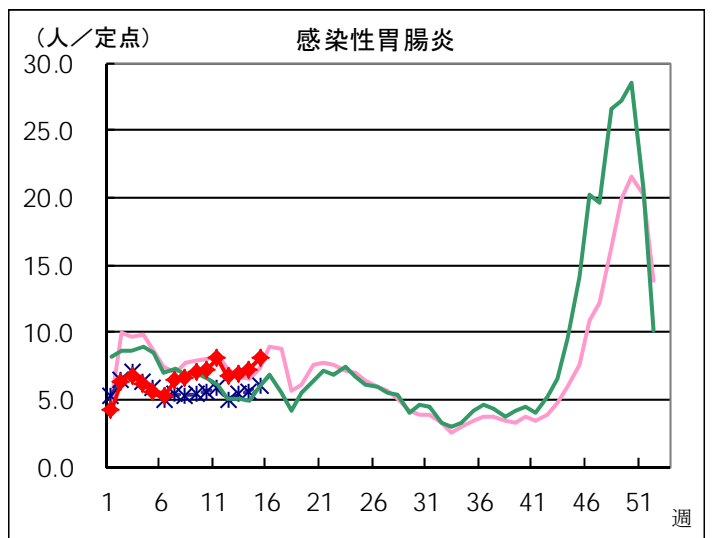
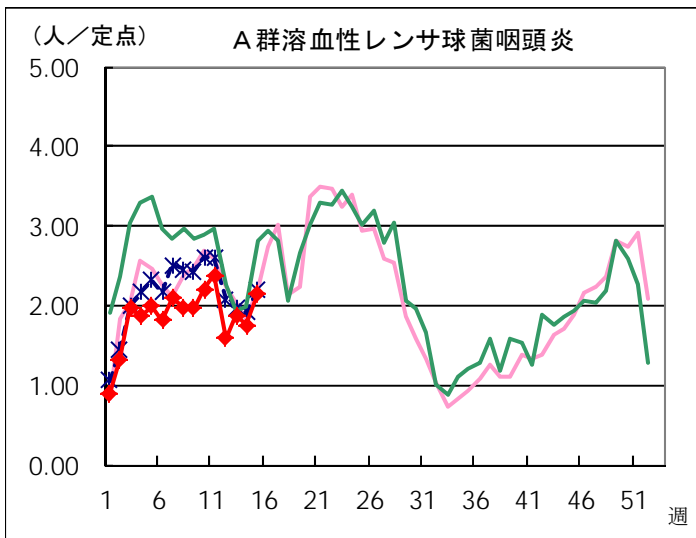
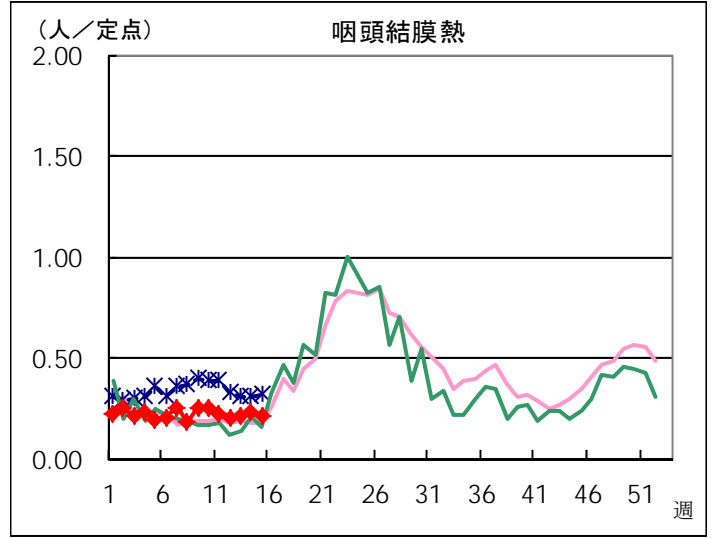
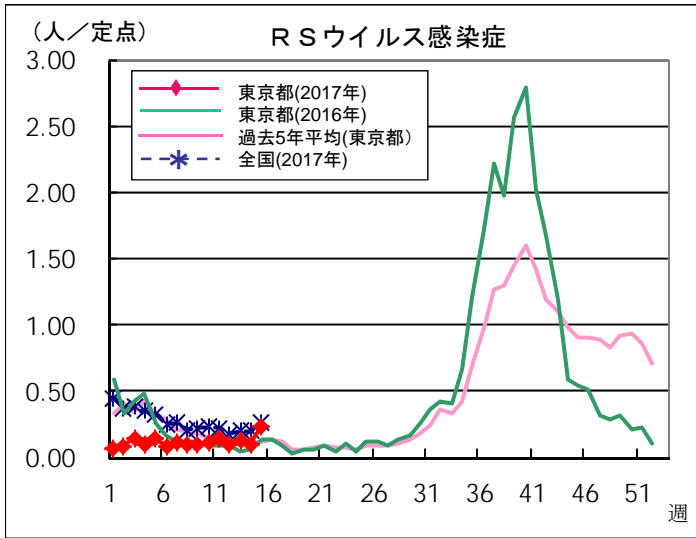
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2017年15週

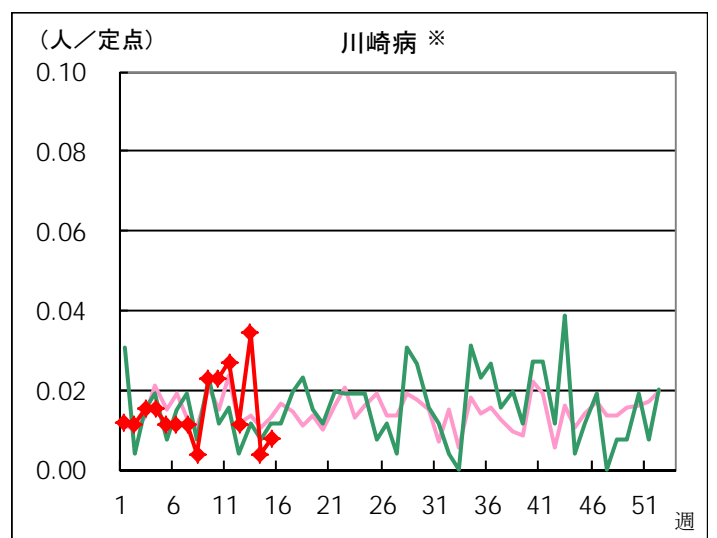
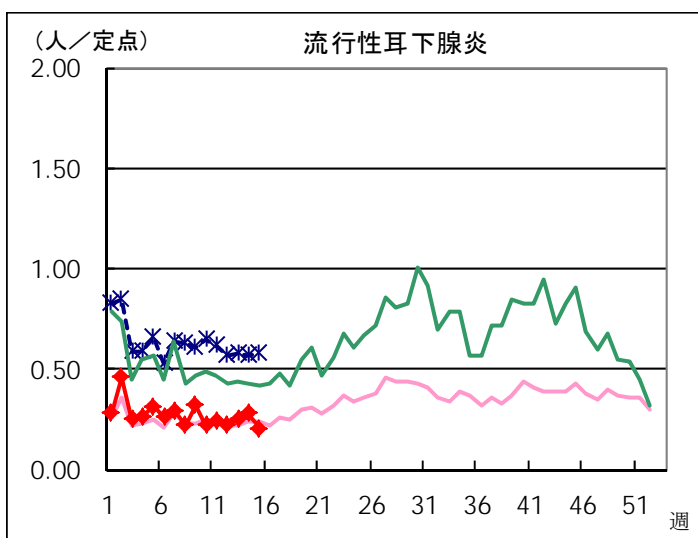
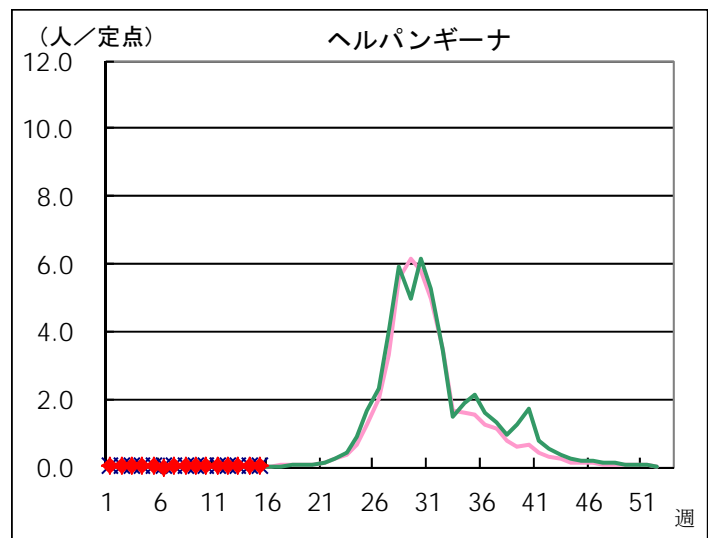
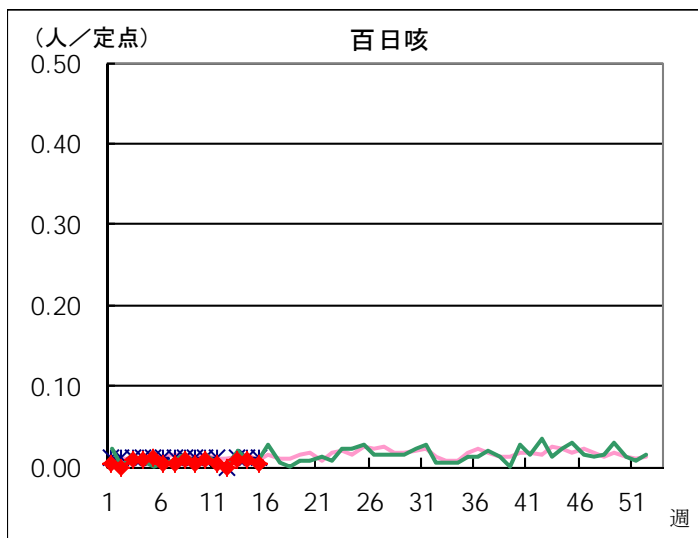
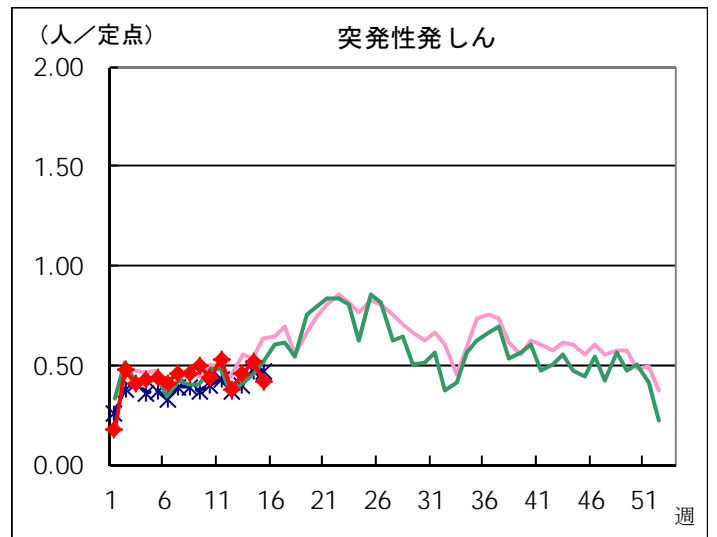
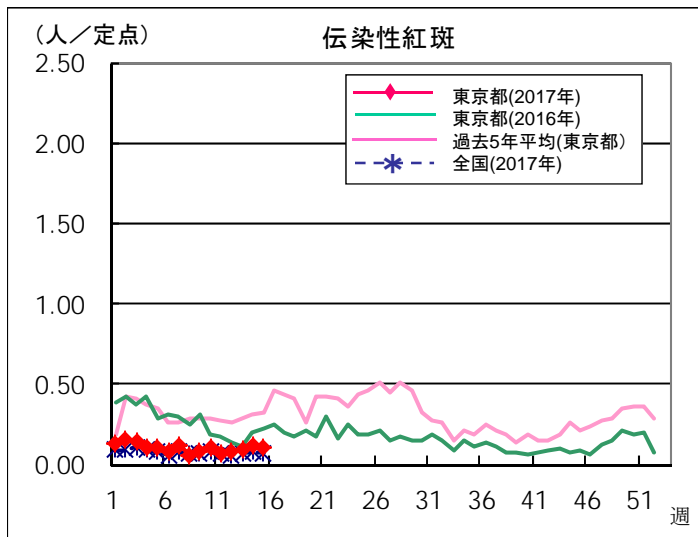
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	4				1			
中央区	2		6	59		3		3			1
みなと		7	17	54	2	1	1	4			1
新宿区	2	1	12	67				3			3
文京		2	4	6	2	2					1
台東			9	53	3			4		1	1
墨田区	1	1	7	23	4			2			1
江東区	2		28	114	4	1		5			1
品川区	3	1	12	46	3	1		2			2
目黒区			7	69		4	1	2			1
大田区	8	7	40	109	5	7	1	6		1	2
世田谷	2	1	42	121	5	4	5	3			6
渋谷区			3	12	1	1	1				2
中野区	3	1	15	79	1		1	6			1
杉並	5		9	73	3	1	3	4		1	
池袋	3	1	5	23	1			1			
北区			7	43	8			7			2
荒川区		1	21	34							1
板橋区			13	41				1			
練馬区	2		65	88	14		1	5			2
足立		5	15	114	3			2			2
葛飾区	1	1	3	89	1	4	1	6			
江戸川	3	1	26	97	1		1	4			3
八王子市	2	5	24	177	4	1	2	1	1		7
町田市			27	91			3	7			2
西多摩			4	47	3						2
南多摩	5	1	9	62	7	1	2	3		1	1
多摩立川	7		30	51	4		1	5		1	3
多摩府中	4	6	34	111	6		3	12			4
多摩小平	7	14	60	136	4	1		10			2
島しょ			4								
東京都合計	62	56	559	2,093	89	32	27	109	1	5	54

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			7								
中央区			18		1						
みなと			34						1		
新宿区			21		1					1	
文京			23		4						2
台東			8								
墨田区		1	22								
江東区			52								
品川区		2	27								
目黒区			32								
大田区			58								
世田谷			119				1			1	
渋谷区			23		1					1	
中野区			72								
杉並			98								
池袋			24							2	
北区	1		31								
荒川区			64		1						
板橋区			29							1	1
練馬区			94								
足立			74								
葛飾区		1	110		2			1	1	2	
江戸川		1	47								
八王子市		2	69		1						
町田市			87								
西多摩			30								
南多摩	1		97								
多摩立川			54								1
多摩府中			162		1				1	2	2
多摩小平		2	130		3						
島しょ											
東京都合計	2	9	1,716		15		1	1	3	10	6

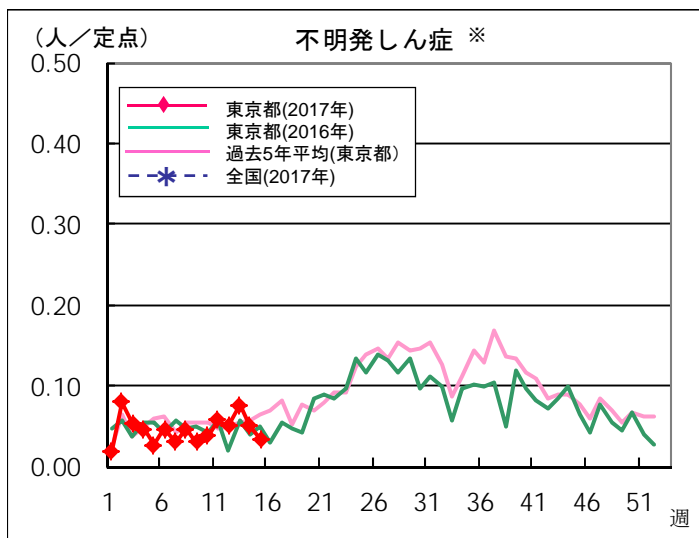
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2017年15週 現在)

◆ 小児科定点



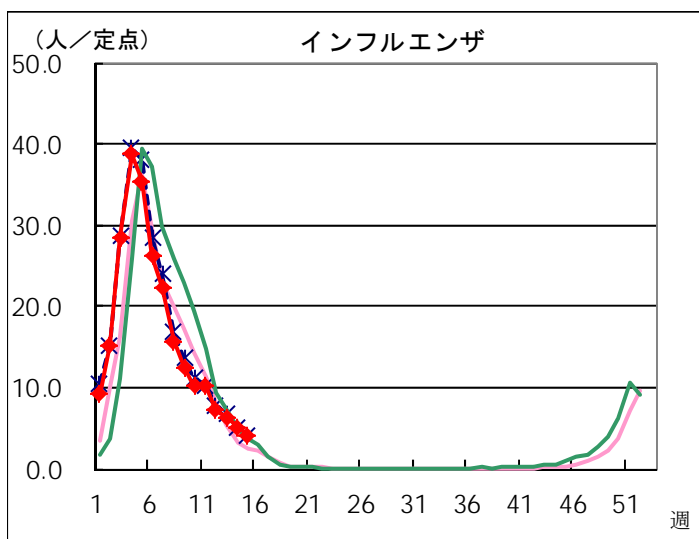


※ 東京都独自対象疾患

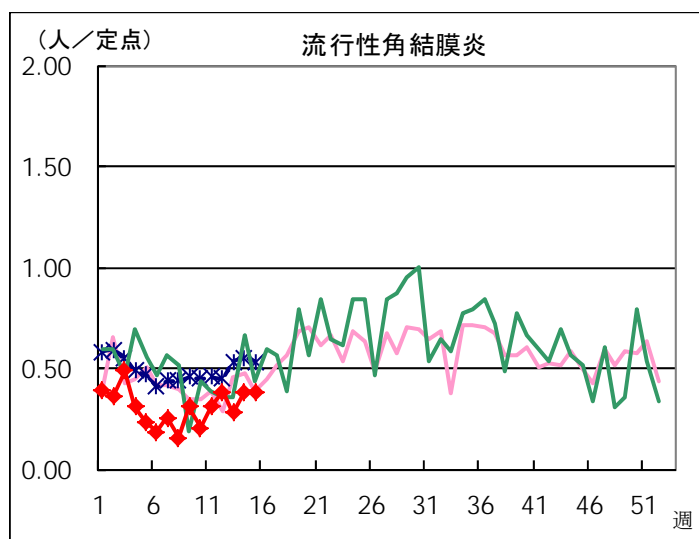
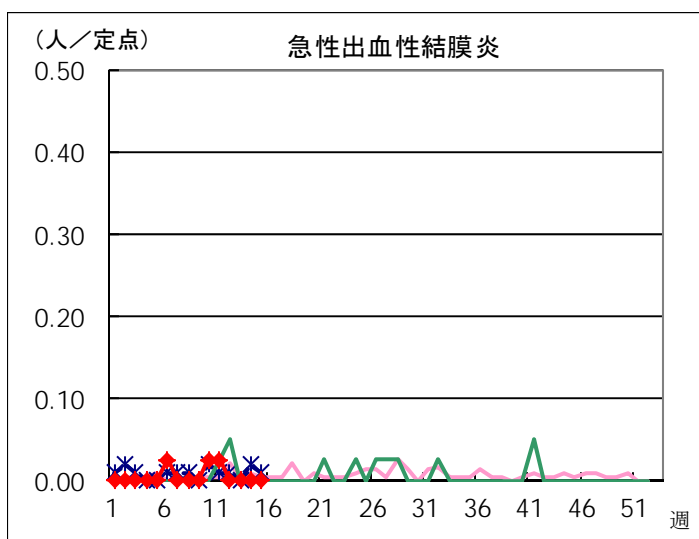


※ 東京都独自対象疾患

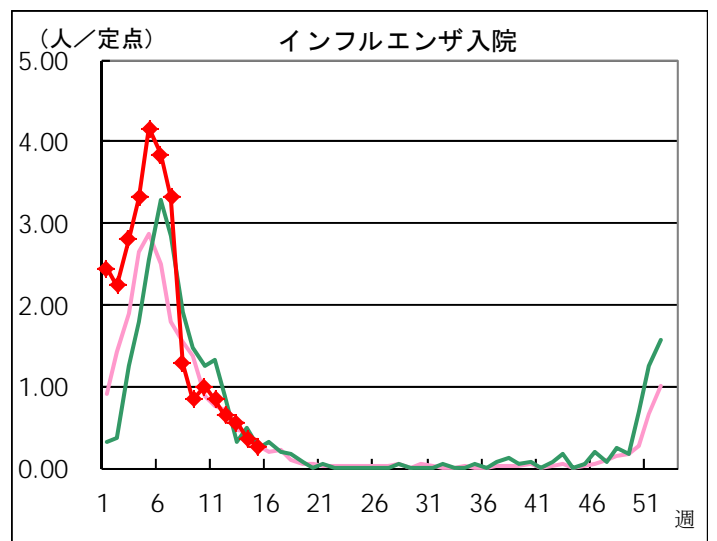
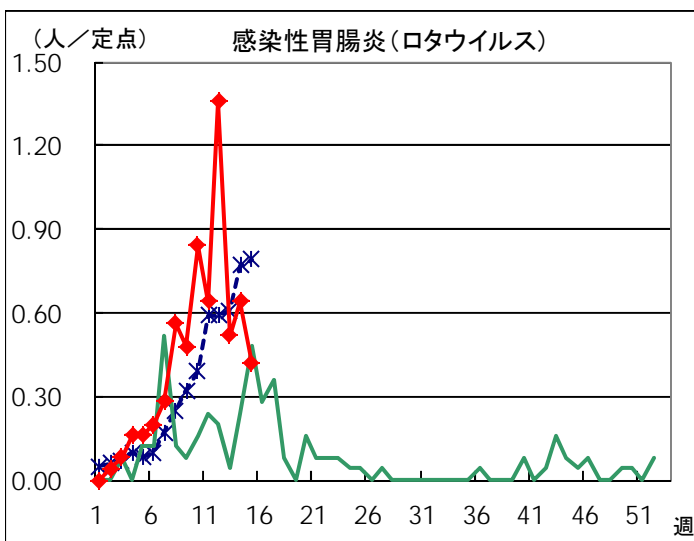
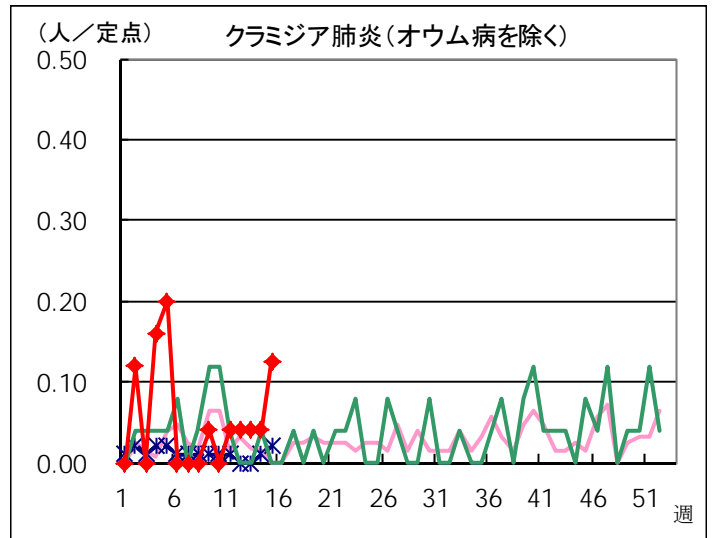
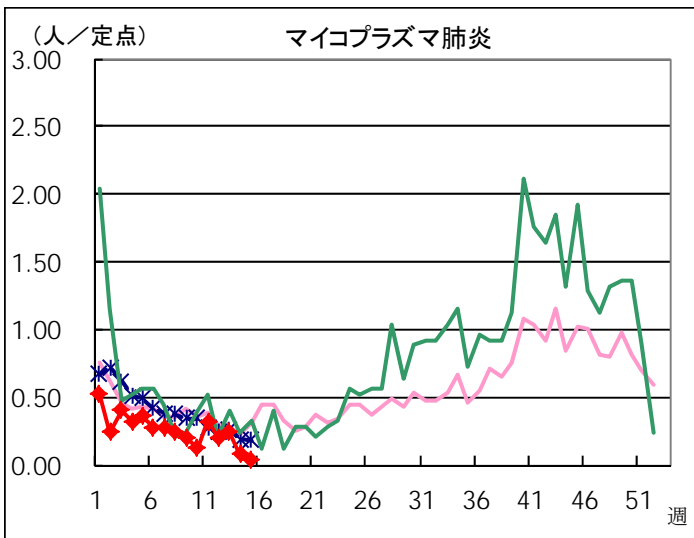
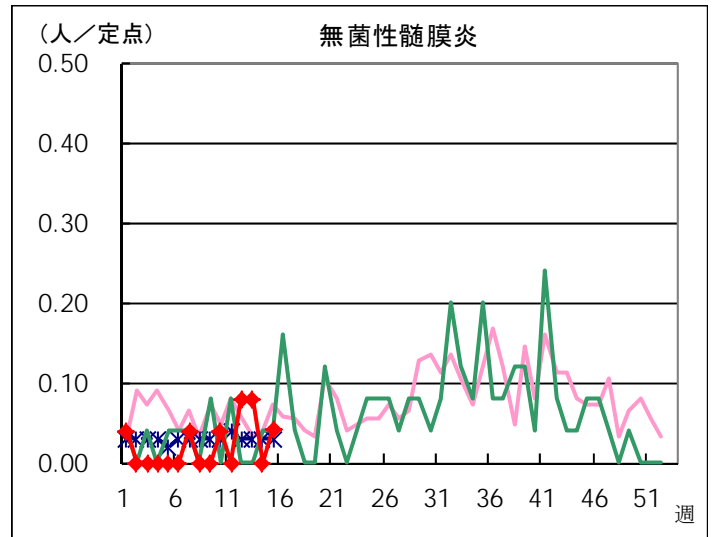
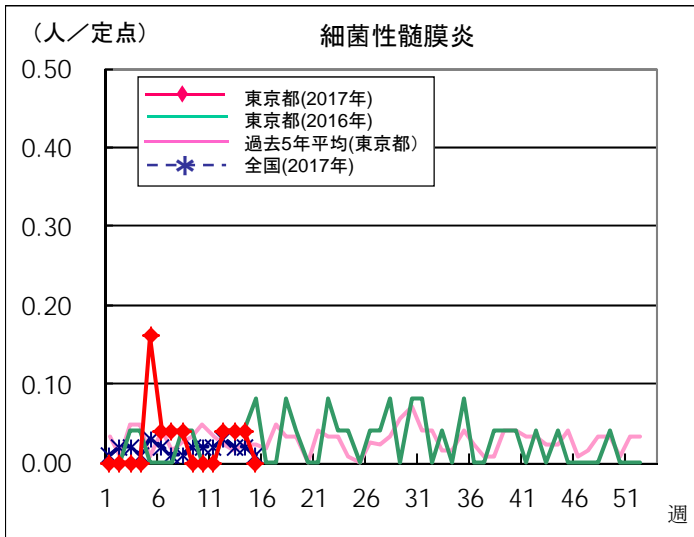
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
3/23	感染性胃腸炎	9	便	A群ロタウイルス
3/24	感染性胃腸炎	2	直腸拭い液	A群ロタウイルス
3/25	感染性胃腸炎	3	便	A群ロタウイルス
3/27	インフルエンザ様疾患	25	咽頭拭い液	ライノウイルス
3/27	水痘	4	咽頭拭い液	水痘・帯状疱疹ウイルス
3/28	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	A群ロタウイルス
3/30	RSウイルス感染症	3M	咽頭拭い液	RSウイルスB型

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2017年13週	1		8	8
2016-2017年 シーズン累計*	5		286	56

* 2016-2017年シーズンの開始は第36週(2016年9月5日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2017年							
	06週	07週	08週	09週	10週	11週	12週	13週
アデノウイルス	2	1	3	2		2		
コクサッキーウイルスA群		1						
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス					1			
ライノウイルス			1	2		1		1
ヒトメタニューモウイルス								
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス				1			1	1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1	1		1	2	1		
EBウイルス			1			1		
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス	1	2		1	1			
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)					1			
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19				1				
RSウイルス	1	1						1
ノロウイルス			2		1			
ロタウイルス	1	1		5	3	4	1	4
サポウイルス		1						
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	25	12	15	14	12	5	4	8
インフルエンザウイルスB型	2	10	3	5	4	7	5	8
インフルエンザウイルスAH1pdm09								1
その他のウイルス								
A群溶血性レンサ球菌T-1型						1		
A群溶血性レンサ球菌T-3型								
A群溶血性レンサ球菌T-4型	1					2		
A群溶血性レンサ球菌T-12型			1	2		2		
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型	1			1				
A群溶血性レンサ球菌その他のT型								
A群溶血性レンサ球菌T型別不能								
百日咳菌								
肺炎マイコプラズマ								
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2017年06週～2017年13週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
搬入検体数	3	4	12	31	6	4	2	5	1		13		18	143	18		1		7		1	
アデノウイルス		2												3	4		1					
コクサッキーウイルスA群						1																
コクサッキーウイルスB群																						
エコーウイルス																						
エンテロウイルス71																						
その他のエンテロウイルス														1								
ライノウイルス														2	3							
ヒトメタニューモウイルス																						
単純ヘルペスウイルス																						
水痘・帯状疱疹ウイルス					3																	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型								4					2									
EBウイルス											2											
サイトメガロウイルス																						
ムンプスウイルス											5											
麻疹ウイルス																						
麻疹A型(ワクチンタイプ)																1						
風疹ウイルス																						
ヒトパルボウイルスB19							1															
RSウイルス	3																					
ノロウイルス				3																		
ロタウイルス				19																		
サボウイルス				1																		
インフルエンザウイルスAH1亜型																						
インフルエンザウイルスAH3亜型														94	1							
インフルエンザウイルスB型														42	2							
インフルエンザウイルスAH1pdm09														1								
その他のウイルス																						
A群溶血性レンサ球菌T-1型			1																			
A群溶血性レンサ球菌T-3型																						
A群溶血性レンサ球菌T-4型			3																			
A群溶血性レンサ球菌T-12型			5																			
A群溶血性レンサ球菌T-25型																						
A群溶血性レンサ球菌T-28型																						
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型			2																			
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																						
A群溶血性レンサ球菌T型別不能																						
百日咳菌																						
肺炎マイコプラズマ																						
肺炎クラミジア																						
髄膜炎菌																						
B群レンサ球菌																						
肺炎球菌																						
インフルエンザ菌																						
黄色ブドウ球菌																						
大腸菌																						
その他の細菌																						
その他の病原体																						

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2017年3月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	93	1.69	175	3.18	55	55
		女	82	1.49				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	65	1.18	98	1.78		
		女	33	0.60				
	尖圭コンジローマ	男	63	1.15	89	1.62		
		女	26	0.47				
	淋菌感染症	男	63	1.15	87	1.58		
		女	24	0.44				
	膣トリコモナス症	男			9	0.16		
		女	9	0.16				
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	24	1.00	45	1.88	24	25
		女	21	0.88				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	5	0.21	7	0.29		
		女	2	0.08				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男						
		女						
2017/4/17集計								

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】 2017年3月

< 男性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						4	1	
1～4歳						2		
5～9歳							1	
10～14歳							1	
15～19歳	1		1	2		3		
20～24歳	14	1	5	9				
25～29歳	24	6	7	10		1		
30～34歳	15	7	16	15				
35～39歳	12	5	8	8				
40～44歳	6	8	7	8		1		
45～49歳	8	11	9	4		1		
50～54歳	6	10	6	4		1	1	
55～59歳	3	6	2	1		1		
60～64歳	3	5	1	1		1		
65～69歳	1	2	1	1				
70歳～		4				9	1	
合計	93	65	63	63		24	5	
先月比	-2	-19	25	-10		-19		-1

< 女性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						3		
1～4歳						3		
5～9歳							1	
10～14歳	1					1		
15～19歳	4	1	1	1	1			
20～24歳	27	2	10	5	2			
25～29歳	19	4	4	7		1		
30～34歳	12	7	4	5				
35～39歳	10	7	2	3	3			
40～44歳	5	5		2				
45～49歳	2	3	2	1	2			
50～54歳	2	1	2			1		
55～59歳		1				1		
60～64歳		1						
65～69歳		1	1					
70歳～					1	11	1	
合計	82	33	26	24	9	21	2	
先月比	3	2	6	1	1	3	-2	

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2017年3月

＜ 男性 ＞

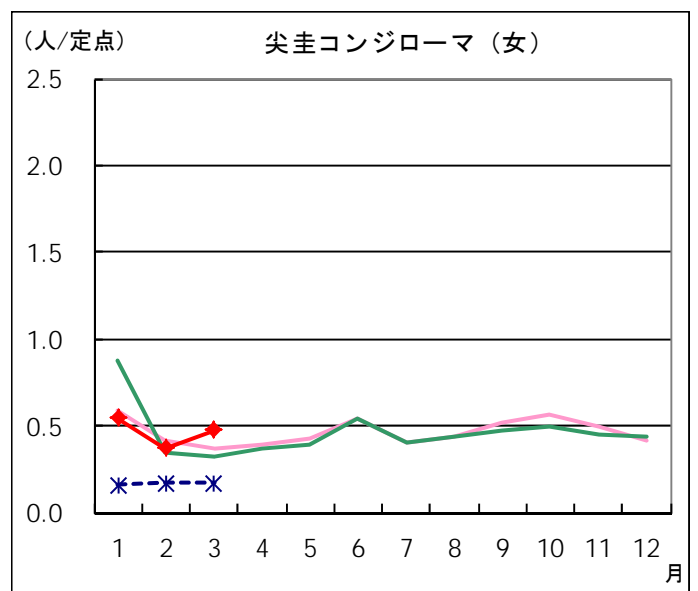
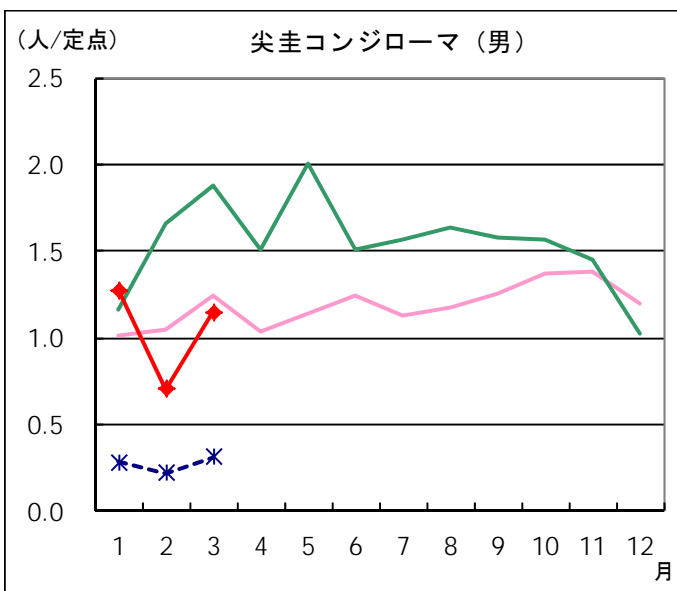
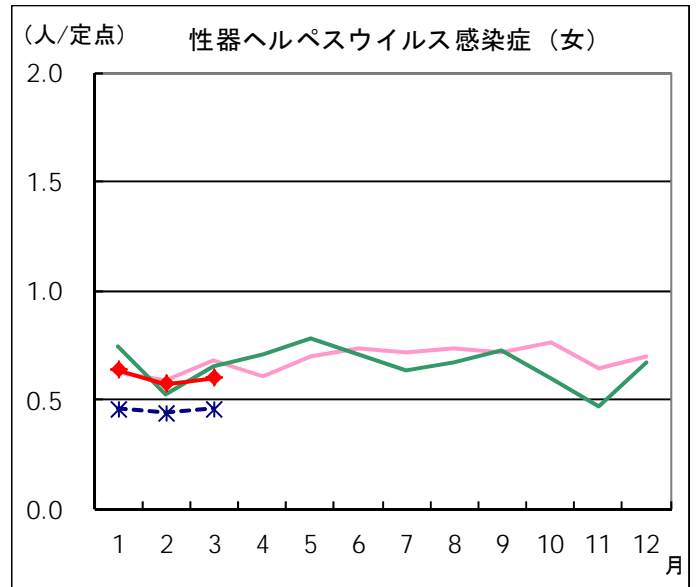
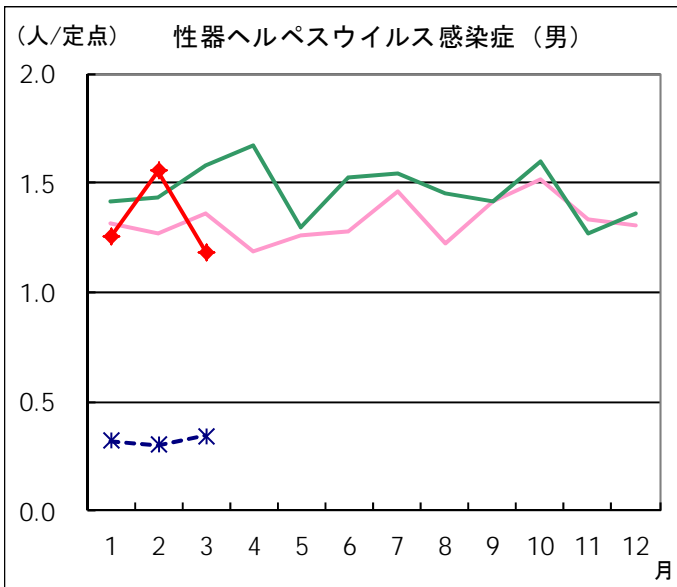
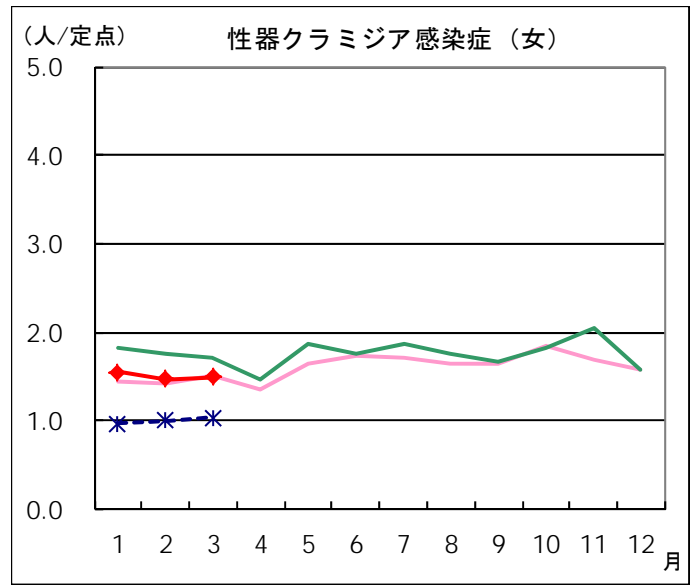
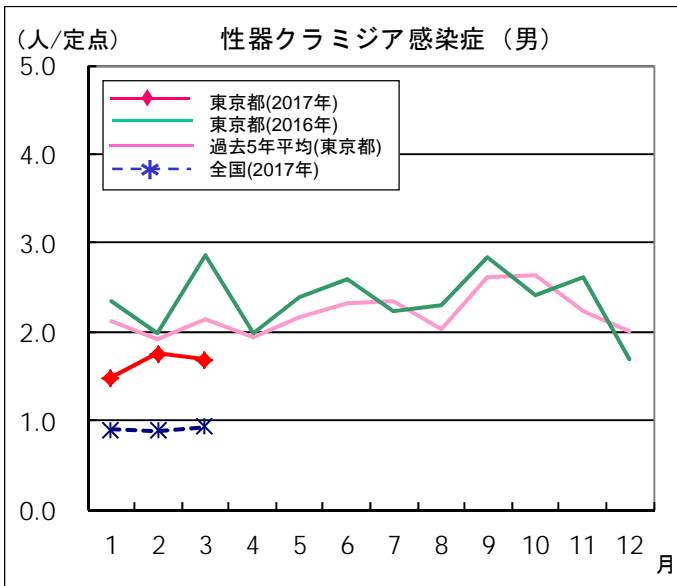
	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	総 計
千代田	2	8	2	5	10		25
中央区	3	6	3	2	3		14
みなと	2	7	29	8	2		46
新宿区	7	23	9	31	15		78
文京	1	2	1	1	2		6
台東	2	1					1
墨田区	2	1	1		1		3
江東区	2	8	3	3	3		17
品川区	1	2	4	1			7
大田区	2	1			2		3
渋谷区	5	5	8	7	4		24
中野区	2	3		1	2		6
杉並	2	5			2		7
池袋	3	13	4	2	10		29
北区	1	2		1	1		4
荒川区	1						
板橋区	2	3			3		6
足立	2	1					1
江戸川	2	2	1		2		5
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3			1	1		2
多摩小平	1						
合 計	55	93	65	63	63		284
定点当たり		1.69	1.18	1.15	1.15		5.16

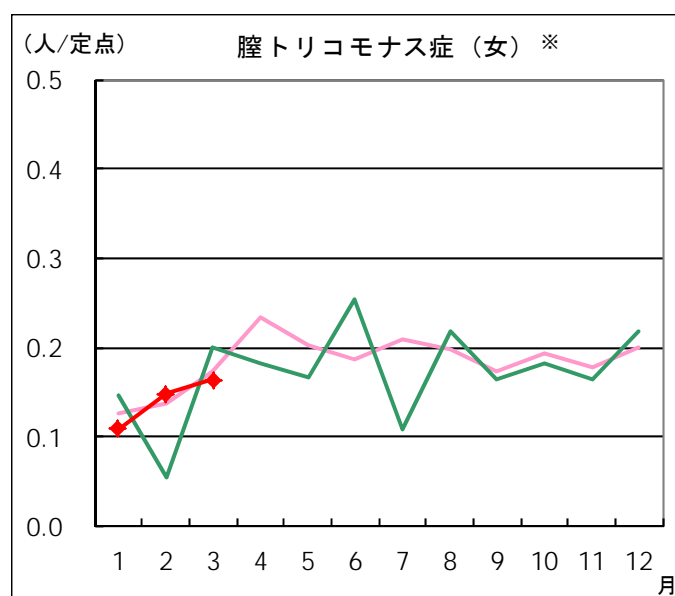
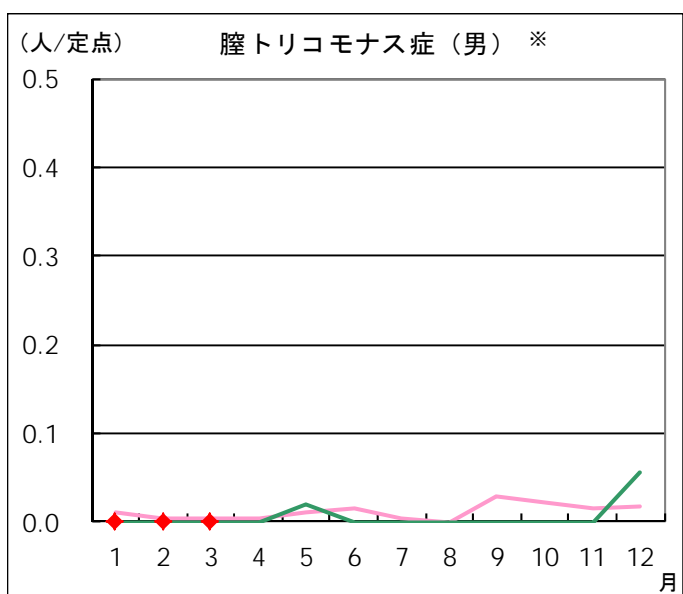
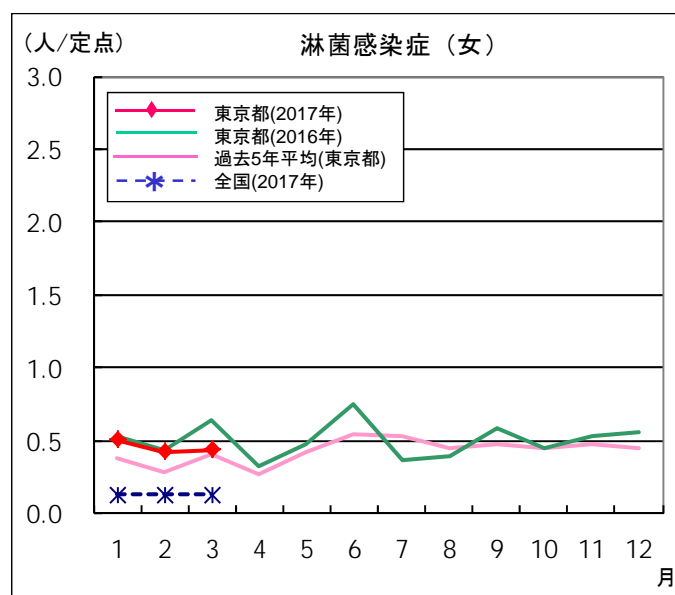
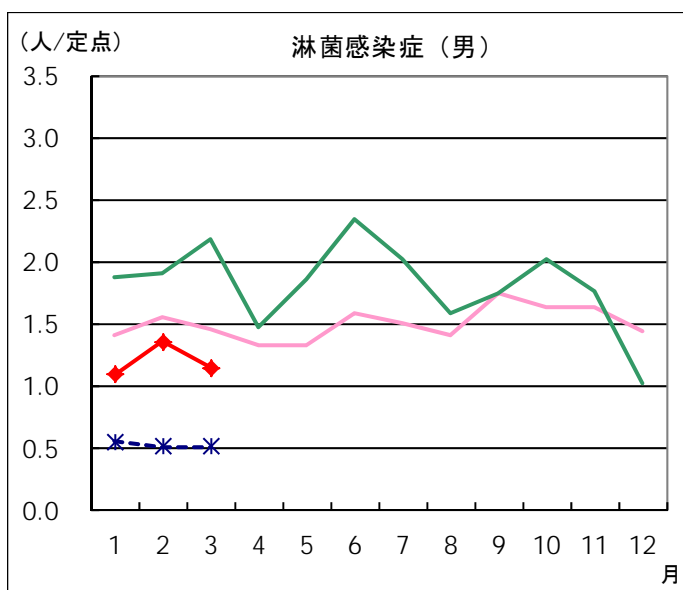
＜ 女性 ＞

	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	総 計
千代田	2	2					2
中央区	3		1				1
みなと	2	3	3				6
新宿区	7	8	10	15	3	1	37
文京	1						
台東	2	3		1	14	2	20
墨田区	2			1		1	2
江東区	2	2			1		3
品川区	1		1		2		3
大田区	2	7					7
渋谷区	5	10	7	4	1		22
中野区	2	1				1	2
杉並	2			1			1
池袋	3	5	5	1		2	13
北区	1						
荒川区	1	3	4		1		8
板橋区	2	2	1				3
足立	2	8					8
江戸川	2	4				1	5
八王子市	4	5		1	1	1	8
町田市	1	4	1				5
多摩立川	2	15		1	1		17
多摩府中	3			1			1
多摩小平	1						
合 計	55	82	33	26	24	9	174
定点当たり		1.49	0.60	0.47	0.44	0.16	3.16

月報告 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2017年3月 現在)

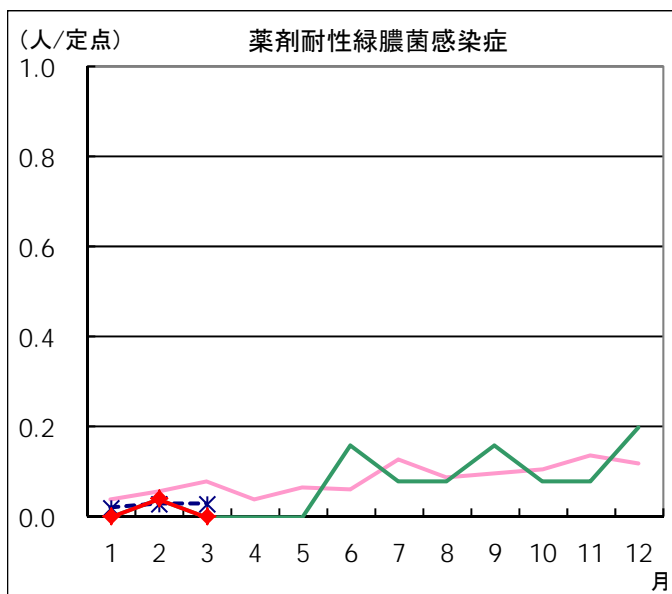
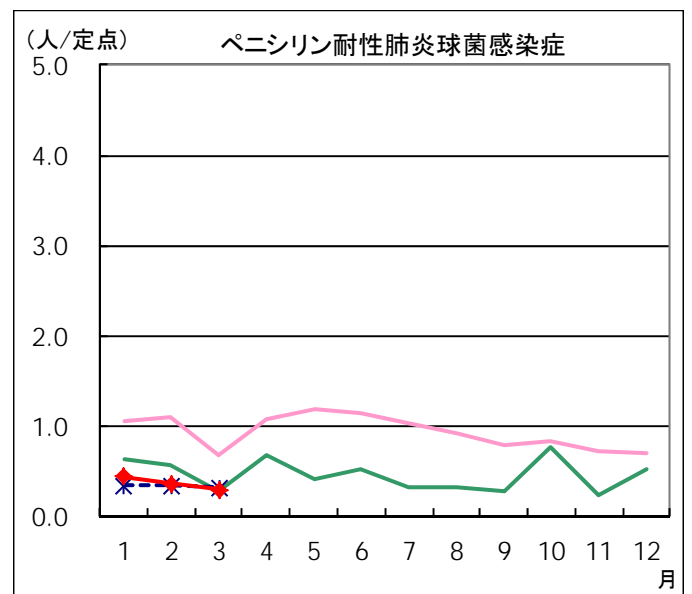
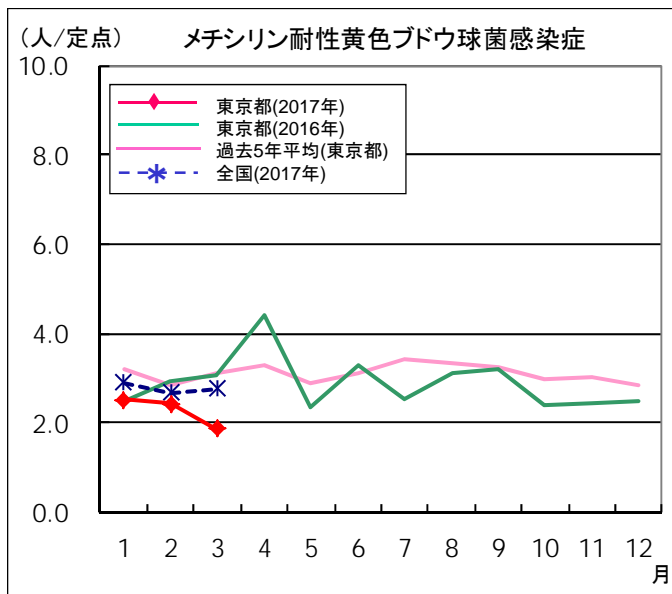
◆ 性感染症定点





※東京都独自対象疾患

◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報(月報告)

採取日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
2/20	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	87	男	血液	MRSAコアグラールゼVII型
2/27	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91	男	血液	MRSAコアグラールゼVII型
2/28	尖圭コンジローマ	36	男	コンジローマ 切除部位	ヒトパピローマウイルス6型
2/28	淋菌感染症	25	男	陰部擦過物	淋菌
3/7	淋菌感染症	32	男	陰部擦過物	淋菌
3/14	クラミジア感染症	20	女	陰部擦過物	クラミジア・トラコマチス 淋菌
3/17	尖圭コンジローマ	49	男	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス11型
3/22	尖圭コンジローマ	35	男	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス6型